

# CIPA

## 中国インテリアプランナー協会

Chugoku Interior Planner's Association

<http://cipa21.com/>

2002 vol.07  
**通信**

Communication

〒731-5135

広島市佐伯区海老園1-13-7

(有)エルイーオー設計室 内

TEL: 082-923-2132

FAX: 082-922-0018

Email: cipa@cipa21.com



VERONA / ITALIA

### 会長のつづやき

水中での回転ターンを、この歳になって試してみました。何回も教えられたように、繰返したところ、プールから上がると目眩が発生。床、壁、天井が奇妙、勝手に動きだし、まるでCGで作成したインテリアが視点の移動によって回転し、バラバラになるような状態。見なれたプールがなんだか F.ゲーリー風な空間に早変わり。頼むぞ、三半規管よしっかりしてくれ。休みながら、年甲斐のなさを取り繕いながら、やっと着替えて駐車場へ。急な動作をしても、地球が動かないことを確認して無事帰還。水中での回転は鼻の奥まで洗浄してくれたのか、やけに沈丁花の香りが体に沁み。気を取り直して、昼からは「イームズの家具はすでに歴史だ。」とつづやきながら、マッキントッシュの手造り家具に挑戦。この激動の時代、三半規管の大事さをいまさらながら思い知った日となりました。

(28 JAN.2002 日高卓三)



# Interview

インタビュー：事務局広報  
取材：平成13年12月22日

## 「とき」のひと 第1回 宮田 洋子

\*この度から、このコーナーでは様々な分野で活動されておられる方々にインタビュー形式で登場していただきます。

まず、第1回目として広島を拠点に全国で活躍されておられますアーキテクチュラルグラスアーティストの宮田洋子さんをお訪ねしました。

宮田さんはこの業界ではもうすでに有名な方で、今までに数えきれない程、沢山の作品を残しておられますが、これからの建築界におけるガラスアートの可能性、また今後、どのような方向での展開をお考えでしょうか？

私の工房グラスミュージズで手掛けてきましたのは、建物のロビーに設置しますガラススカルプチャー。公共の広場のモニュメント。そして何といっても一番多く手掛けてきましたのは、窓に入れるスタンドグラスです。

スタンドグラスはヨーロッパにおいて、キリスト教とともに発展してきたものですが、教会にあるスタンドグラスといえますのは、ある意味で、神の存在を証明する役目をおっていたわけです。人工照明の無い真っ黒な巨大な空間の中において、外の光りを様々な色で作られたガラスを通す事により、その光りは、その空間の中でじっと神を求め、祈っている人に一種のトランス状態を感じさせる作用があります。

そこでその光りを感じる事により、自分にも奇跡が起こりえるかも知れないという素晴らしい体験をするのです。

でもそれはあくまでも特別な空間におけるものです。

現実に今、我々の身の回りの空間は、白くて明るいスケールの小さい空間です。

そういった空間に、ヨーロッパの教会のような色彩やデザインを持ってきても調和しません。私の尊敬する巨匠ルートヴィヒ・シュフラット氏(ドイツ)は私に「日本には障子という素敵なものがありますよね。あなたは障子の様なスタンドを作りなさい。」と教えられました。

氏の言われる障子とは、ただ単に色がなくて四角い格子...形としての障子をいわれたのではありません。私のようなものが建築について意見をいいますのは大変おこがましいのですが、私の考えるヨーロッパ建築におけるスタンドグラスとは、内部と外部とを遮断し、そこに神の存在を表現するものであったと思うのです。

しかし、日本の障子というものは室内の曇り、ぬれ縁...その間にある障子によって内側の空間と外部の空間とを融合させるものであると思うのです。室内から障子越しにみるという事は、室内にいてその障子がある事により外の空間をより良くみせる為のもののような気がします。

それと同じ役割。日本における障子の役割を、私のつくり出すガラスアートで表現できないものかと考えておきます。

ガラスには障子よりもっと積極的に外の光りを取り込める性質があります。決して内部と外部を遮断するのではなく、光りのもっている美しさや、様々な表情を取り込める仕掛けとしてのガラスを提案していきたいと思っていますのです。

\*では、実際にどのようなやり方でそれらの事を表現されて行こうとしておられるのでしょうか？

まず、建築現場の光り回り具合をじっくり見て、どうい光り捕まえるかを決めます。そして、その空間に一番調和するガラスを選ぶ訳です。

イメージ通りの光り捕まえる為に、パーツを自分で作ったりしています。

その中の一部ですが、フューズングといまして、いろいろな色ガラスを重ねて、焼く、といった作業や、スランピングと言って、溶かしたガラスをまるで別の形に成型する、といった事や、オリジナルにカットし、磨き込みジュエリーにしたり、パーナーワークでガラスに表情をつけたり、と様々な技法を駆使しています。これは私の作品、と一目で解っていただくもの...それでいて、決してその空間に違和感を感じさせず、空間の中に移り行く光りを感じていただける作品ができたかと思っています。

美しい室内空間は光と影のむつみ合いから生まれます。それを作り出すのはお施主さんの意志とプランナーさんの職能ですが私も多少お手伝いさせていただいたら幸せだなと思っています。

\*確かにスタンドグラスといえますのは、建築の空間におけるものですね。我々プランナーがその時その時のテーマに合わせ、光りの空間を共にコラボレーションできたら素敵ですね。

ありがとうございました。

尚、このコーナーは沢山の素敵な仕事をされておられます方々を対象に、これからも訪問していきたいと思っております。

このコーナーにおけますリクエストがありましたら是非お知らせください。



### Profile

#### 宮田 洋子

広島県呉市生まれ。

女子美術大学卒業。

1980年より様々なガラス製作に関わる傍ら、演出を始め自らパフォーマンスにも取り組む。

又、広島市建築デザイン賞を始めとする各賞の審査員を務める。

現在『グラスミュージズ』主宰。

address: 広島市中区江波東2-1-3

TEL: 082-295-2654

E-mail: mue314@mac.com

# Report

## 石山修武 講演会 「世界平和と建築のあり方」

「未完成・時空・ゆっくり・ほどほど」

毎年開催される建築家の講演を楽しみにしています。それは、「私の設計思想は何か？」を問う時間でもあるからです。

石山修武先生の講演から「未完成・時空・ゆっくり・ほどほど」をキーワードに選びました。

<世田谷村>は、ある時期完成と思っても、住みながら家族のエネルギーと共に完成に向かって変化していく住宅。そして他業種の材料(農業、工業、造船等)を使用し、手造りをプラスした低コスト住宅で、高すぎる住宅に振り回される日本人の生き方に対して、提案された「居ながらモデルハウス」。

<松崎町>は、必要に応じて改築・増築していく未完成の建築=長八美術館だけでなく、町全体を調和させる設計。更に時刻文字12と1の間に13時のある時計台は都市生活と違う時空(生き方)が松崎町にある証。

<ひろしまハウス>は、仏教を主題とするテーマパーク的性格を建築の中で拡張。プノンペンウナローム寺院境内自体が巨大なテーマパーク、そこにひとつのパピリオン<ひろしまハウス>を増設。テーマパークの主役である映像はなく、室内に差し込む強く鮮烈なプノンペンの光と原爆資料室の間が織り成す光と闇の巧みな空間形式。そして室外に設けられた凹型庭園の上空に浮かぶミッキーマウス役の巨大な仏様の足。建設費がすべて募金とは言え、壁は年二回のボランティアによる、へたっぴ・うまい・ほどほどの複雑に組み合わせさせた味わいある手積みレンガ積み中。

建築物は何千人の人の声が反映され、ゆっくりゆっくり進んでいく。

先生いわく、「未完成なものは今の時代には心地よさ・祈り・神々しいものに近づけるところがある。建築家は形、色に集中しているけれど、デザインよりも、もっと大事なことがあると自然にたどり着いた。」

<十勝ヘレンケラー記念塔>は、風の音・香と光の強さ・温もりを感じて、目の不自由な人も行ける博物館。ブーン、ブーンと風が奏でるワイヤーの音や肌を暖める光に入館者は風と光を捕まえて自然を感じる。

紹介された建築物に、先生の懐は深く、入り口に立って覗いただけの私ですけれど、建築が構想される「場所」の性格をあらゆる角度から吟味して自分の作品と他人を折り合わせる姿勢、デザイナーの私性を捨てて他者の我中に生きる姿勢を感じ、石山先生の設計思想をほんのちよっと覗いて、どきとする感動でした。

設計&工房Hilo 松原 博子



## 「やまぐち海辺の建築」ツアー

9月15日、日本インテリア学会中国・四国支部と共催で山口県に於いて「2001やまぐち海辺の建築」をテーマにサビエル記念聖堂、海響館、ソル・ポニエンテの3ヶ所の見学会を開催しました。

サビエル記念聖堂では実施設計をされた秋元 徹氏の案内で三角形のファサードと2本の塔で構成されたイタリアモダンの白亜の聖堂を見ることができました。ステンドグラスを通した光あふれる聖堂内が印象的でした。又イタリアと日本の建築家の間に多くの相違点のあることも興味深い話でした。海響館はくじらをイメージさせる曲面豊かな有機的な建築物で、設計を担当された日本設計九州支社の吉田氏の説明を受けましたが、建物が広いことと多くの観光客の中での見学となり、1時間20分という見学時間は短かった様です。ソル・ポニエンテは小野田市焼野海岸・きららビーチに建つ隈研吾氏設計の建物で、富士産業の安本氏の案内で、隈氏の建築に対する考え方等詳しく伺うことができました。彼のリアルな建築を目指す手法を目の前にして、多くの考えるものがあつたような気がします。

U建築設計事務所 上田 幸正



# Plannig

いわい歯科 (株)竹中工務店 広島支店 設計部

いわい歯科はこの度の新築に際し、新しく開業された医院です。建物の存在感そのものを医院の顔にしたいという先生のニーズを受け、特に気に入られているアール形状をデザインのテーマとしました。アール壁がカーテンウォールを貫き、奥の中庭へと連続していく過程は、前面道路の喧燥から快適で静寂な医院空間への誘いを表現しています。

内外共に真白に包まれた空間は、先生の誠実な医療活動の場として凛とした心地よい緊張感と、患者さんをやさしく包み込む明るさをあわせ持つものとなっています。また、日々の医療活動、清潔さといった様々な意味での機能を十分に発揮することが求められる医院建築の空間に対して、素材感を抽象化させる表現に徹しました。

所在地：鳥取市朝月

設計：(株)竹中工務店 広島支店 設計部

施工：(株)竹中工務店 広島支店

工期：2000年8月10日～2001年2月28日

敷地面積：770.46㎡(233.06坪)

建築面積：261.80㎡(79.19坪)

延床面積：340.62㎡(103.04坪)

階数：地上2階

構造：RC造

主な外部仕上

屋根：シート露出防水

外壁：低汚染型アクリルシリコン系樹脂塗装

開口部：アルミカーテンウォール、アルミサッシュ(共にアルマイト色)

主な内部仕上

天井：ビニルクロス貼

壁：ビニルクロス貼

床：ビニル床シート貼(1F診療部)、フローリング(2F院長室)



鉄板焼き やしま カーサ商業建築研究所

スペインとの付き合いは30年になる。フランコの独裁政権の時にリュックを背負っての一人旅であった。スペインは自由世界に入って25年、その時に和風の小さな居酒屋を造ろうと、和紙だけを持って乗り込んでいった。設計だけでなく施工まで参加し、素材から調達しながら美意識や素材感の違いに驚かされ、手作りの店は一年間に及んだ。その店が1号店である「やまどり」である。それからオリンピック前に開店した250坪の日本料理店「やしま」とつづき、最近作の鉄板焼き「やしま」となった。

バルセロナはガウディーやピカソ、ミロ等の芸術家を育てた街、インテリアやグラフィックデザインも世界的に最先端を歩んでいる。街のキオスクにも建築やインテリアの専門誌が山のようにつまれている。大衆の中から芸術や建築空間に対する意識は高く、インテリアも芸術として扱ってくれる。日本の美意識の間合いや余白、二元対比等、日本の空間美学が最近理解されると同時に、スペインにも影響を与えている。書店には日本の建築空間として現代建築や日本庭園、光、建築素材等、建築専門書や建築雑誌が沢山紹介されている。

この鉄板焼きの店は昨年オープンし、5店目にあたる。カウンター越しに客と相対し、その客の為に目の前で調理を行う方法が喜ばれ、いつも予約で一杯である。食文化の発達しているスペインでは料理も芸術として高度なサービスが要求されるのである。

山本 ユタカ



# Plannig

## 野の花荘 村越ちさこ設計室

現役を退いたあと、故郷で自然とともに暮らしながら、すてきな文筆活動に時間を費やそうと企んでいる女医のセカンドハウス「野の花荘」。

田舎家の土間が忘れられず、広い土間はあえて人工材を使わず土のままとし、今はまだ月に一度の帰省で踏み応えを楽しんでいるが、あの異米口のつやが出るには何年かかることか…。

大半の壁は真壁の漆喰塗り仕上げとし、不要な装飾なし、だるまストーブ、かまど、裸電球等レトロを楽しむインテリアの一方で老後に備えてのバリアフリー、作業空間では照明などへ気配り先を怠らなかつたつもりではある。



工事名称：野の花荘（嘉儀史子邸）  
施工者：中須工務店  
設計者：村越ちさこ設計室 村越千幸子  
所在地：徳山市中須南

## 美容院店舗内装 WOOD HOUSE COD

クライアントが古いものの中から良さを見つけることが出来る方でこちらがおしえられた。何でも実物見本を見ながら検討決定をしていった。とにかく古いものを集めてくることに時間を費やし、インターネット等で前情報を収集し、東京、京都、三次等全国へ探しに行った。

鏡はさすがにアンティークですべてが揃わず我が社工場にて今までの概念から抜け出せるような鏡をオーナー共々考え、製作できることができ、幸せだった。20代の感性と50代の経験がうまく調和された店となった。

所在地：中區大手町  
施工者：WOOD HOUSE COD



内装仕上：床イギリスの古材フローリング使用釘跡のあるもの表面を適度に研磨しイギリスのワトコオイルを塗布した。  
壁：バターミルクペイント塗装、ジョリパット下地  
天井：デッキプレート&錆止め塗料  
インテリアプランニング：お客様、平山、今岡。

## メープルヒル病院 スペースSA・RA

老人医療施設、老人保健施設など現在進行中も含め7棟からなるメープルグループ施設は、自然に恵まれたすばらしいロケーションです。患者、入所者、来場者、従業員など全ての方が明るく楽しい日々が過ごせることをコンセプトに建築が進められています。赤をメープルカラーとして、暖かく生命力あふれるカラーコーディネートになっています。また、随所にわかりやすく安全なサインや手摺、照明を配置した空間構成をしています。エントランスホールも広々としたおしゃれな空間で、来訪者や家族の方々に喜ばれています。食堂は患者さんの憩いの場となっていていつもおしゃべり、踊り、歌声、笑いがあります。外観、内装インテリアの全てが従来の病院らしくない豊さのある施設になっています。

工事名称：メープルヒル病院療養病棟増築工事  
施主：医療法人社団 知仁会  
工事場所：広島県大竹市玖波5丁目2-1  
工期：平成11年7月2日～平成12年2月25日  
設計・監理：ヒウラ建築設計事務所  
施工：鹿島 広島支店  
構造規模：RC造 5階建  
敷地面積：9,112m<sup>2</sup> 建築面積：1,098m<sup>2</sup>  
延床面積：4,163m<sup>2</sup>  
インテリアプランニング：荒谷ハツエ



メープルヒル病院療養病棟増築工事

# Plannig

## 住宅設計のマイブーム ヒウラ建築デザイン工房

バリアフリーが当たり前のご時世でございますが、私なりにパターン化されてきているものをご紹介します。

事例の工事名 : 宇部市OKACHAN邸  
構造・規模 : 木造2階建・延床面積235m<sup>2</sup>  
建築費 : 約3000万円  
だいたい設え : 屋根 石州瓦+GL鋼板横葺き  
外壁 サイディングボード(3×10板)縦張り+リシン吹付け  
その他 ウッドデッキ、照明、カーテン、外構  
予算があれば 珪藻土の内壁、特注の木建具、吹抜部の連窓サッシ、一部RC構造  
設計 : ヒウラ建築デザイン工房 日浦 永敏  
施工 : 森原工務店  
完成年月日 : 平成13年10月



- (パターン1) ポーチ～玄関～ホールそれぞれの段差を15mm～20mmに設定。車椅子の使用、埃止め機能の両立。
- (パターン2) 玄関にベンチ取り付け。靴の脱ぎ履きのサポート。
- (パターン3) 浴槽面台を腰掛け可能な構造とする。浴槽の出入りのサポート、入浴介護のサポート。
- (パターン4) 便所を浴室に隣接させ浴室に直接通じる開口を設ける。排便時または排便緊急時の2方向からの介護、浴室を利用しての介護を可能に。
- (パターン5) 構造材などの基材をあらわして使用・・・仕上材の今までの常識の割り切り。  
イニシャルコストの低減・・・素材感の再認識。  
メンテナンスコストの低減・・・基材をそのまま仕上とした場合、使うにつれて風合いが出るものを利用。

日浦 永敏

## イタリア建築の旅

### 『ルネッサンスの黄昏』

『10月7日』

初めてのイタリア航空にて関空を出発。

今回現場の事が気になり携帯電話を関空にて借りたのだが、仕方がないとは言え非常に高い。一日約800円。電話してもかかってきてもこちらからしても1分間350円という現在の電話代の事を考えると驚異的な値段。もし紛失してしまうと5万円の支払いという。(日本での携帯の値段に慣れてしまうと愕然としてしまうが、しかし年寄りと仕事に気になる以上これもいかし方がない。)

約12時間にてミラノに到着。地図上で真直ぐ行くと丁度アファンの上よね。と心配していたがいつも同様ノ連の上を経由。案の定なんの心配もないままローマに到着。ところが安ホテルに着いてみてびっくり、部屋に入ってTVを付けてみるとどのチャンネルも緊迫している。全くイタリア語の解らない我々も「アツタゲ、テロ...」の文字でどうも攻撃に移ったらしいという事だけは解る。暫くいろいろな事が頭を駆け巡り、腹だささとこれからの事を考えつつ、画像のみでも暫くTVに釘づけになった。

『10月8日』

バスで(タバコ屋で切符を買う)町まで荷物を持って出かける。日本で予約してあったハーツレンタカーにてFocus(フォード)のマニュアル車を借りる。車種は全く選べないがいつも行ってみてびっくり状態。でもなかなか快適そうな車。さあこれが大変と、まずこの町から出る心配をする。

ようやく何とか高速目指してBolognaの町を2廻りした挙げ句、高速で今夜の目的地パッサーノ・デル・グラッパへ、ここは地図上ではかろうじて小さい名前がある程の町。ここには今回の目的のひとつであるパッラーディオの設計によるPonte Vecchio(コベルト橋)1569年という木製の屋根付きの橋がある。どいあえず、橋の近くにホテルを決め、夕刻までにとこの近くにあるカルロス・スカルバ設計のプリオン家の墓を見に行く事にした。約20分ぐらいの郊外にこの墓がある。墓と言ってもイタリアではお金のある人は生前に自分のお墓を建築家に頼んで造る。日本の墓所とはまるで違っているのだ。

以前コルビュジエのお墓参りした時にも感じた事だが、ちいさな建築空間的なのである。その中で、コルビュジエ曰く『これは美しすぎて建築ではない』と言まじめた程の作品。以前からいつかは、と思いつつも中々チャンスがなかった念願の所なのである。背の高いこの地方独特の糸杉林の街道を抜け墓所はあった。入口の扉からこれはスカルバの作品であるとすぐ解った。中に入り見学。コンクリート打ちはなしでできた建物。思ったよりスケールが小さい感があった。何度も建築写真で眺めていたものは写真上であった為かオーバースケールに感じていたようだ。がしかし、入口のアプローチ、中の建物。さすがである。本当に細かい所までデザインされている。普通ここまでやってしまうと逆に嫌味に感じたりするものだが全く感じさせない。コンクリート打ちはなしの汚れ具合もここでは妙に様になる。デザインというものを押し付けてはくなくさらりと当たり前の様に表現しているのだ。あらゆる所に日本を感じさせた。建物を囲む蓮池(ちなみに鯉が泳いでいた)建物のドアの格子。障子を思わせる明かりとり。屏風を表現した祭壇の後ろの意匠。外国人の人の目から見て、取り入れるとこんな和になるのかと改めて感心した。水の流れも、建築と自然の関わりをこの狭い空間にて表現してあった。

建築と自然。ひとつの生と死も宇宙上ではただの流動の一部であるというふうな、淡々とした彼の哲学を感じる事ができた。日の暮れと共に、静かな時間が流れた。

お土産にと頼まれた小杉の種をポケットに大事にしまいパッサーノ・デル・グラッパに戻った。ポネ・ベッキオ橋に出向き、橋の上から下からと、いろいろなアングルで写真を撮る。この木製の橋は最近(といっても約50年前)にやり直したばかりの事。周辺のレンガ造りの建物とこの橋がうまく調和している。しかし考えて見ると御近所にある錦帯橋もここに劣らず素晴らしいぞ。と改めて日本の橋の美しさを感じる。山の上の城ときれいなアーチのくり返しのあのディテールは世界に誇れるものと、もう一度錦帯橋も訪ねて見たくなった。

\*\*\*\*以下省略 <http://leo-plan.co.jp>

この後、延々カルロス・スカルバ、アンドレア・パッラーディオ・ブルネレスキとイタリアルネッサンスの旅は続く。



プリオン家の墓『カルロス・スカルバ』



パツリカ『パッラーディオ』

中川 圭子  
2001.10.24

# IPEC21参加企業の紹介(広島発)

## USA輸入金具の紹介 株式会社ヤスダプロモーション

当社は、USAより水栓金具・バスルームアクセサリ等を直輸入して全国に卸売りをしている会社です。

輸入品は、ユニークなデザイン・バラエティーの豊かさがあり、特にアンティークな型の水栓金具類は、近年、多くの支持を得るようになってきました。

取付工事も、日本と同規格であるため簡易にできます。規制緩和(1997年10月より)により、USAの認証機関であるIAPMOの認定を受けた水栓金具類は国内で規制なく自由に取り付けることができます。製品の機能、安全、健康については安心してご使用になれます。国内においては5年もの保証付です。

水栓金具にとって最も大切はバルブは、一部を除き、セラミックカートリッジを採用していますので、以前のようなゴムバルブの交換は必要なくなり、永い使用に耐えられます。優れたデザインと品質を持ち、リーズナブルな価格は全国のユーザーの皆様より高い評価を得ています。お問合せは下記へ!



ジュディ クローム ラバトリー  
吐水長95L、クローム仕上げ  
P0085C 排水ドレイン付 ￥36,000



サクラメントアンティーク  
ポリッシュトブラズ、キッチン水栓、  
吐水長228L、254H ￥68,000

### 株式会社 ヤスダプロモーション

本社/〒730-0051 広島市中区大手町4-2-16-502

TEL(082)241-1814 FAX(082)240-8448

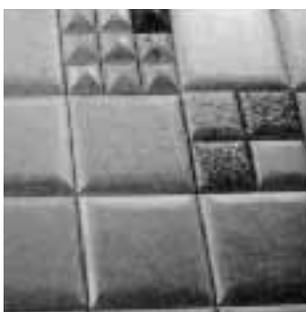
E-mail: yasu-pro@yasupro.com HP: <http://www.yasupro.com>

関東/〒371-0044 群馬県前橋市荒牧1203-3-101

TEL(027)219-0521 FAX(027)219-0525

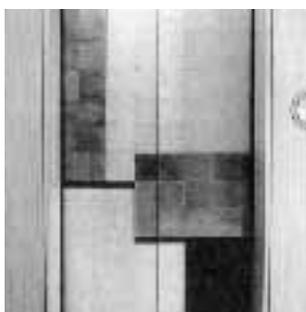
## 金箔美 歴清社

1905年(明治38年)金屏風の商いをしていた初代久永清次郎が、洋金箔で本金のように変色しない金紙を創り出し今日に至る。新たな時代に生きる金彩装飾に特化したメーカーとして、世界一多様な日本金箔文化を基に新しい箔文化を創り出し世界に輪を拡げています。透けて見えるほどの箔の薄さは一万分の一ミリ。その箔は職人の手によって製品となり『いのち』を吹き込まれます。箔という制約の中で、二度と繰り返すことのできない、ただ一度きりの瞬間にこそ美しさの奥行きが生まれるエスニックな輝きと万能のフリキシビリティが箔の魅力です。いろいろな素材の平面、立体面、凹凸面に、デザイン柄・絵画などを金彩で表現し、表面を用途に応じた保護塗装仕上げをし、デザイン提案から完成取付施行までいたします。



### 木

木版に、目止め塗装し、デザイン柄を樹脂で金属箔を接着、ウレタン塗装仕上げ仕様。



### 塩ビシート

ダイノック・ベルビアンなどにデザイン柄を特殊樹脂で金属箔を接着、ウレタン塗装仕上げしたものをダイノック方式で貼付する仕様。

(デザイン柄17点・版有)



### 鋼板

指定色を焼付け塗装した鋼板にデザイン柄を特殊樹脂で金属箔を接着、表面を無黄変ウレタン樹脂塗装、研磨仕上げ仕様。

### 株式会社 歴清社

所在地:本社工場 〒731-0003 広島市西区三篠町3-20-4

TEL. 082-237-3530 FAX. 082-238-2269

祇園工場 〒731-0138 広島市安佐南区祇園6-1-33

TEL・FAX. 082-874-0514

<http://www.ipec21.jp>

**IPEC 21**  
2nd INTERIOR PRO EX CO

**2002**

インテリアからの発信  
**健康な環境・II**

OCT. 9 WED. ~ 11 FRI. 2002 TOKYO BIG SIGHT

## 平成13年度 中国インテリアプランナー協会活動記録

- |             |                        |             |
|-------------|------------------------|-------------|
| 2001. 05.18 | H13年度総会                | (株)大林組 広島支店 |
| 07.18       | プランナー協会役員会議            | 山崎 文雄       |
| 09.15       | 『山口海辺の建築』ツアー           |             |
| 10.11       | エコデザインフォーラム『20世紀の建築美学』 |             |
| 11.19~21    | IPEC21                 |             |
| 12.08       | 石山修武『国際平和と建築のあり方』講演会   |             |

### 平成14年度総会のご案内

5月25日(土) 13:30~15:00

広島県情報プラザ2F会議室

平成13年度活動報告及び会計報告

平成14年度活動計画及び予算案の承認

その他

平成14年度総会を上記の要領で開催いたします。インテリアプランナーの職能の確立のためにどのような活動をすべきかが重要な課題となってきています。会員の皆様に多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 新会員紹介

正会員：山本ユタカ(広島)新地妙子(岡山)

賛助会員：大光電機株式会社

### 事務局より

- 平成13年度会費未納入の方は、早急に納入下さいますようお願いいたします。
- 新会員募集  
当協会では新規ご入会の会員を募集いたしております。知人の方をご紹介くださいますようお願いいたします。
- このコーナーにご参加ください。近況報告など何でも結構です。FAX、メール、郵送にて事務局まで。

### 編集後記

昨年6月、CIPAの新事務局が当事務所に移った。何もかも初めて、全く手探り状態での新スタート。いきがり上とはいえ、どうせやるならもっと、ああもしたいこうもしたい、と思いがけ勝手に先回りして気持ちだけがあせってしまう。想像以上に事務作業に時間を取られてしまい、それだけで気持ちも予算も余裕のない現実。でもなんとか昨秋にホームページだけはオープンできた。殆どボランティア。なかなか思うように更新もできないが、これからの時代、もっともっと充実したものにできたらと夢は膨らむ。いずれにしても沢山の人の協力があるCIPA。今回からのCIPA通信も一新。あせらず、息切れせず、ひとつひとつ充実したものにしていきたい。会員皆様からの優しい御意見、アドバイス、御寄稿を熱望しているのだが、...

## IPEC21参加雑記

昨年11月20日、21日と久しぶりに東京に足を踏み入れ、「ゆりかもめ」に揺られ会場の東京ビッグサイトに向かいました。そのコースはまさに現代の建物見本市のごとく、建設過程の建物の間を縫いながら進み、目を丸くしながら会場に到着すると、これ又名前のごとくビッグな建物に目を白黒させながら場内に進みました。

展示場には小さなメーカーから大きなメーカー、身近なインテリアを構成する要素を展示したブースが集合するありさまは、各ブースより品物をチョイスすれば住宅が完成するほどの多大な情報が存在していました。ブースの中の情報とビッグサイトの空間の落差が何とも言えない感じを私の中に残り、インテリアの持つ意味の巾の広いことを実感させ

られている講演会もいろいろな切り口からの開催となっており、興味深い時間を過ごす事が出来ました。2日間では時間が足りない、それほど盛り沢山の情報量でした。

会員の皆さん、次回は私達とごいっしょしませんか、たまには東京の新鮮な空気に触れるのもいいものですよ。



## PICK UP

### 設立

スペース SA-RA (荒谷ハツエ)  
〒732-0048 広島市東区山根町28-24-201  
TEL:082-568-2300 FAX:082-568-2225

ヒウラ建築デザイン工房(日浦永敏)  
〒739-0021 東広島市西条町助美24-6  
TEL:0824-21-0066

村上建築デザイン事務所(村上明宏)  
〒721-0926 福山市大門町3丁目45-18  
TEL:084-940-4520 FAX:084-940-4515

吉島分室  
〒730-0822 広島市中区吉島東1-19-23  
TEL/FAX:082-246-7370  
e-mail: heebow@f7.dion.ne.jp

### (有)ヴィアデザイン(大上正二)

ベネチアガラスを中心としたお店、VIAガラスギャラリーをオープンしました。約2週間で店舗展示を更新、ゆっくりにできるお店です。  
〒730-0015 広島市中区橋本町7-25坂光ビル  
TEL:082-511-7676 FAX:082-511-7677 open:11:00-20:00/休:月曜日

### 事務所新築

アトリエ平田(平田欽也)  
〒731-5144 広島市佐伯区三筋三丁目5番3号  
TEL:082-922-6700 FAX:082-922-6718

### (財)建築技術教育普及センターより

## 平成13年度インテリアプランナー試験の結果

	一次試験(学科)	二次試験(設計製図)
受験者数	535人	546人
合格者数	336人	175人
合格率	62.8%	32.1%
最終合格率	24.3%	

## 平成13年度中国インテリアプランナー協会会員数

正会員：116名 準会員：0名 賛助会員：18社

平成14年度 3月1日現在

発行者：中国インテリアプランナー協会

〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-13-7

TEL: 082-923-2132 FAX: 082-922-0018

HP: <http://cipa21.com/> E-mail: [cipa@cipa21.com](mailto:cipa@cipa21.com)

発行日：平成14年4月1日

編集：日高卓三、中川裕二、山崎文雄、中川圭子、喜多素子